

申請者の方へ この書類を施設に提出する場合は、必ず封入・封緘し、封筒に氏名を記入して提出して下さい。

記入した日を記入してください。

令和〇年 〇月 〇日

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第1号)

(宛先) 秋田市長

【申請にあたって同意していただく事項】

- 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定、施設等利用費の支給および秋田市幼稚園副食費補足給付事業に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 子ども・子育て支援法第30条の11の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、幼稚園(子どものための教育・保育給付の対象ではない私立幼稚園や国立大学附属幼稚園)、特別支援学校幼稚部の施設等利用給付認定を希望(幼稚園や特別支援学校の預かり保育事業(※1)は利用しない)するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

利用給付認定の決定にあたり、私および私と生計を同一にする者に関する公簿の確認等(個人番号を含む)の調

「入園予定日」を記入してください

※1. 預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み、施設等利用給付に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

通知書等の宛名になります。代表の保護者を記入してください。

		認定希望日(施設利用開始日)		令和2年 〇月 〇日	
(窓口申請者)	ふりがな	あきた たろう	申請子どもとの続柄	父	現住所 〒 000 - 0000 秋田市〇〇一丁目2-3
	氏名	秋田 太郎	申請子どもとの続柄	父	現住所が市外の場合 市内転入後の住所
	日中の連絡先(電話番号) *確実に連絡の取れる順に記入して下さい。				
①	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅 その他()	090-0000-0000	②	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅 その他()	090-0000-0000
③	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅 その他()	018-000-0000			
子ども申請	ふりがな	あきた じろう	現住所 申請者と異なる場合のみ記載	〒	—
	氏名	秋田 二郎	生年月日	平成26年 〇月 〇日	個人番号(マイナンバー) 012345678901

利用(予定含む)する幼稚園(子どものための教育・保育給付の対象ではない私立幼稚園や国立大学附属幼稚園)、特別支援学校幼稚部を記入して下さい。

施設名	〇〇幼稚園	利用開始予定日	令和2年 〇月 〇日
-----	-------	---------	------------

同居者を全員記入して下さい。

「入園予定日」を記入してください

申請子ども の保護者 及び同居者	1 2 3 4 5 6	ふりがな 氏名	申請子どもとの 続柄	生年月日		就労・通学・通園先 又は単身赴任先	
		大正 平成	昭和 令和	年	月		日
	1	あきた たろう 秋田 太郎	父	大正 平成	昭和 令和	60年10月1日	
	2	あきた はなこ 秋田 花子	母	大正 平成	昭和 令和	61年10月2日	
	3	あきた いちろう 秋田 一郎	兄	大正 平成	昭和 令和	24年10月3日	
	4			大正 平成	昭和 令和	年 月 日	
	5			大正 平成	昭和 令和	年 月 日	
	6			大正 平成	昭和 令和	年 月 日	

秋田市記載欄

利用給付認定の可否 可・否 (否とする場合はその理由)	認定日 令和 年 月 日認定	利用給付認定期間 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日
備考		